

GPはより大きな単位で



(イギリス)

将来における第一線の医療 Primary Medical Care は、各種のコミュニティ・サービスと戦略的に関連させて、コミュニティにおける比較的規模の大きい単位をベースとすべきである。

これが、昨日公表された中央保健サービス協議会 Central Health Services Council の報告で明らかにされたグループ・プラクティスに関する常設医療諮問委員会小委員会の主要勧告の一つである。

このグループ・プラクティスに関する報告の序文で、キース・ジョセフ社会サービス相は、ヘルス・サービスにおけるグループ・プラクティスの役割に関する今日の思考に貴重な寄与をなすものとして歓迎の意をのべている。

小委員会の勧告の要旨はつぎのとおりであ

る。「コミュニティにおける医療サービスは、ベーシック・ユニットにおいて看護婦と事務職員を補助要員として家庭医中心に組織化されるのが最善策であろう。このユニットは、相互にカバーし合うグループ・プラクティス・チームに結集され、建物や設備の経済的活用を図り、他の諸サービスと効果的に提携し

うる必要があるとされる。

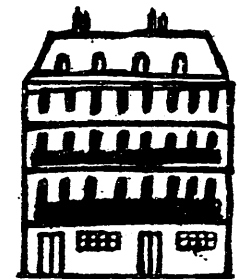
ヘルス・センター建設計画の速度を速めるべきである。コミュニティ・ヘルス・チームのメンバーの普及教育がこの人たちにより広汎な仕事をしてもらうために必要となろう。

ヘルス・サービスの組織再編に関しては、効率的な管理運営に重点をおくとすれば高度の力量をもつマネージャーを要求されよう。この種の人物は極端に少ないので、有能な人人をひきつけるには高給で遇しなければならない。」と。

The Times, 7, 6. '72

(田中寿 国立国会図書館)

政府の当面する社会政策



(西ドイツ)

Brand/Scheel の政府は2年8か月を経過し、いまや内政改革の時を迎えて、重大な局面に遭遇している。議会が夏期休暇を間近に

控えて、経済、防衛、教育、司法等内政問題に関する33の法律を何とか通さねばならないのである。このうち社会政策については次の